

変更理由書

(発注担当課：下水道施設課)

- 1 工 事 名 : 6－1 公共堤崎（補）汚水管渠築造工事
- 2 工事場所 : 上尾市大字堤崎地内
- 3 工 種 : 土木一式工事  
(建設業法上の29分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 6 年 8 月 1 4 日から 令和 7 年 3 月 2 5 日まで	令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
契約金額 (税込)	47, 702, 600円	51, 719, 800円
工事概要	汚水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm）：361. 5m 取付管工：15箇所 組立1号人孔設置工：17基 上層路盤工（RM-40 t=20cm）：9. 3㎡	汚水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm）：357. 7m 取付管工：13箇所 組立1号人孔設置工：18基 上層路盤工（RM-40 t=20cm）：—㎡ [新規] 基層（再生粗粒度As t=9cm）：9. 3㎡ 上層路盤工（RM-40 t=11cm）：9. 3㎡ 汚水管布設替工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm）：26. 1m 人孔撤去工：1基 給水管（φ 30）切回工：+40. 0m

5 変更理由

本工事において、下記事由の通り数量の増減が生じるため、変更する。
1. 国道車道部の仮復旧組成について 当初、国道管理者と協議を行ったうえで設計していたが、工事発注後に国道管理者より路盤組成の修正指示があったため、組成を変更する。 上層路盤工（RM-40 t=20cm）：-9. 3 ㎡ [新規] 基層（再生粗粒度 As t=9cm）：9. 3 ㎡ 上層路盤工（RM-40 t=11cm）：9. 3 ㎡
2. 試掘調査結果について 契約締結後に試掘・現地調査を行ったところ、人孔 No. 177-1 について、当初設置位置では NTT 管が支障になることから、設置位置を調整する。また、人孔 No. 179-6 から No. 179-7 の区間長を測量したところ、設計値より 10cm 長くなったため、修正する。路線 177 の給水管（φ 25）が想定より浅く設置されていたため、同路線内の管渠高さを 20cm 程度浅く設置し、変更する。 汚水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm）：-2. 9m
3. 取付管設置箇所及び数量について 地権者の意向により、取付管設置数量を変更する。 取付管工：-2 箇所
4. 汚水管渠の管底高さについて（人孔 No. 179-9 から No. 179-10 の区間） 当初設計時、当該箇所の事前試掘調査を行い、東京電力管及び NTT 管の土被りを確認し、管底は想定での縦断面図を作成したが、実際に施工した際、想定よりも深く埋設されていることが判明したため、管渠高さを当初設計時より 40cm 程度深くし、変更する。また、施工済みの No. 179-10 から（既設）No. 8-1-1 間については布設替えを行い、人孔 No. 179-9 から No. 179-10 区間において設置高さを深くする範囲を最小限にするため、1 箇所組立 1 号人孔を追加し、変更する。 組立1号人孔設置工：+1 基 汚水管布設工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm）：-0. 9m [新規] 汚水管布設替工（リブ付硬質塩化ビニル管 φ 200mm）：+26. 1m 人孔撤去工：+1基
5. 試掘調査結果について 路線 178 において、既存給水管（φ 30）が工事の支障となることから、給水管 40. 0m を切回し、変更する。 [新規] 給水管（φ 30）切回工：+40. 0m
以上の結果、増額する。